



2024年4月25日

各位

会社名 株式会社 富士通ゼネラル
代表者名 代表取締役社長 斎藤 悦郎
(コード：6755 東証プライム市場)
問合せ先 経営執行役 コーポレートコミュニケーション室長 加納 俊男
TEL (044) 861-7627

業績予想と実績値との差異ならびに 営業外収益および特別損失の計上に関するお知らせ

2024年3月期通期の業績について、2024年1月25日に公表した業績予想との差異が下記のとおり生じたので、お知らせいたします。

また、2024年3月期通期における営業外収益および特別損失の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異

(1) 2024年3月期通期連結業績と実績値との差異 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	310,000	4,000	8,000	5,000	47.74
実績値 (B)	316,476	5,747	14,375	3,067	29.29
増減額 (B - A)	6,476	1,747	6,375	△1,933	
増減率 (%)	2.1	43.7	79.7	△38.7	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	371,019	15,098	17,432	8,694	83.04

(2) 差異の理由

海外向け空調機の販売が直近の計画を上回るとともに、円安に伴う円換算増もあり、売上高は前回予想を上回りました。

営業利益および経常利益につきましては、経費削減・費用効率化を徹底したほか、為替変動に伴う為替差益の計上により、前回予想を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益については、独禁法関連損失等を特別損失として計上したことなどから、前回予想を下回りました。

2. 営業外収益の計上

2024年3月期第3四半期連結累計期間において、為替差益5,003百万円を営業外収益に計上していましたが、その後の為替相場の変動により、2024年3月期第4四半期連結会計期間において2,785百万円の為替差益が発生したことから、2024年3月期通期においては、為替差益7,788百万円を営業外収益に計上いたします。

なお、上記の金額は、当社グループが保有する外貨建債権債務の決済および期末為替レートによる換算で発生したものです。

3. 特別損失の計上

2024年3月25日付適時開示「当社訴訟の上告棄却および上告不受理決定に関するお知らせ」に記載した本件決定が当社の業績に与える影響を精査した結果、独禁法関連損失4,455百万円を2024年3月期通期において特別損失として計上いたします。

以 上